

令和 5 年度事業報告書

公の施設名称	中央緑道（国道 1 号以北）
施設の設置目的、 役割	中央緑道は、乙川リバーフロント地区整備計画に基づき東岡崎駅周辺地区から乙川、歴史的な市街地をつなぐ最も重要な拠点となるため、桜城橋、籠田公園と共にそれぞれの魅力を生かしながら一本の軸とし、統一して整備された約 5,500 m ² 、全長約 300mの緑道で、「道であり、広場でもある」という「みちひろば」空間の形成をコンセプトとしています。楽しく安全に歩ける動線であり、一休みできる環境を兼ね備えた空間を目指しています。
施設の所在地	愛知県岡崎市康生通南 3 丁目
施設規模	敷地面積：約 4,900 m ² （国道 1 号以北）
指定管理者	名 称：ホームックス・三菱地所・三菱地所パークス共同体 所在地：岡崎市籠田町 15 三徳屋ビル 2F 代表者：藤崎 修一郎
指定期間	令和 5 年 4 月 1 日から令和 9 年 3 月 31 日まで

1. 事業の実施状況

(1) 業務遂行体制

役割	担当
公園統括管理責任者 プレイスマネージャー イベント支援担当者	寺田 禎樹 豊田市等で指定管理施設の運営及び管理実績
外構管理責任者 公園施設・設備保守管理責任者	種子 光幸 名古屋市、豊川市で指定管理施設の運営及び管理実績 豊川市では主に植栽管理を担当
来園者受付案内担当者	前川 佐紀子 岡崎市美術博物館で清掃業務を担当

(2) 業務実施

1. 施設の運営に関する業務

中央緑道（国道 1 号以北） 維持管理・運営業務 業務仕様書 第 2 章 施設の運営に関する業務に則して実施した。

施設管理業務 受付業務（利用に係る一連業務を含む） 各種問合せ等に対する対応
広報活動 地域との調整 クオリティコントロール その他関連業務

2. 施設及び設備等の維持管理に関する業務

中央緑道（国道 1 号以北） 業務仕様書 第 3 章 施設及び設備等の維持管理に関する業務に則して実施した。

① 施設等保守管理業務

対象施設について、日常点検を実施した。令和 5 年度は下記の異常があり対応した。

（頻度：毎日 点検方法：巡回による目視点検）

対象施設	異常有無	備考
デッキ	あり	4/9 B2 エリアに割れあり ⇒養生テープで保護 ⇒1/22 修繕完了 11/4 B2 エリアに破損あり ⇒A 型看板、カラーコーンで安全確保 ⇒1/22 修繕完了 1/14 B1 エリアに割れあり ⇒養生テープで保護 ⇒3/27 修繕完了
四天王像	なし	
可動式イス	なし	
テーブル	なし	

※備品保守管理業務は施設等保守管理業務内で実施した。

② 設備保守管理業務

対象設備について、日常点検を実施した。令和 5 年度については下記の異常があり対応した。

（頻度：毎日 点検方法：巡回による目視点検）

対象設備	異常の有無	備考
照明設備	あり	8/17 大階段テラス照明玉切れ ⇒9/20 電球交換完了
電源設備	あり	5/6 B2 エリアでカバー外れ 2 ヶ所あり ⇒6/30 簡易修繕実施
防犯カメラ装置	なし	3/22 保守点検業務

給排水衛生機器	なし	
配管	なし	

③ 清掃業務

対象エリアの清掃を実施した。

対象エリア	実施方法
園地・園路清掃	毎日ゴミ拾いを実施。テーブル、イスの拭き掃除実施（適時）
特別清掃	
廃棄物処理	事業系廃棄物として処理

④ 施設巡回・警備業務

対象エリア	対応方法
放置車両の把握・対応	令和 5 年度は放置車両はなかった。 放置自転車は 1 台あり ⇒3/3 張り紙貼付 ⇒3/10 岡崎市にて回収
不法行為等への対応	路上駐車が無いようにイベント主催者へ呼びかけを実施 緑道でスケートボード、パルクールをやっていないか注視 パルクールは R6 年度から届出制になることを告知
拾得物・残置物の処理	忘れ物は 0 件

3. 植栽管理業務

① 芝生管理

令和 5 年度は下記の通り芝生に対する維持管理作業を実施した。

対象	作業日
刈込み	4月 なし 5月 18 6月 27 7月 なし 8月 18 9月 なし 10月 3 11月 なし 12月 なし 1月～3月 なし
施肥	4月～7月 なし 8月 18 9月～3月 なし

エアレーション	なし
目土かけ	なし
抜取除草	4月 12・26 5月 18・19 6月 27 7月 21 8月 なし 9月 なし 10月 3・9・20 11月 7 12月 なし 1月 なし 2月 29 3月 1・26
灌水	4月～6月 なし 7月 28 8月 1・3・23 9月～3月 なし
補植	4月～8月 なし 9月 8 10月～3月 なし
養生	なし

② 樹木管理

令和5年度は下記の通り樹木等に対する維持管理作業を実施した。

対象	作業日
樹木剪定（高木）	4月～7月 なし 8月 30 9月～12月 なし 1月 15・16 2月 なし 3月 なし
刈込み（中低木・生垣）	4月～5月 なし 6月～7月 なし 8月 18・30 9月～3月 なし
すそ切・やご切	なし
施肥	なし
病虫害防除及び薬剤散布	なし

枯損木処理	4月～7月 なし 8月 17・18 9月 なし 10月 11 11月 なし 12月 12 1月 12・31 2月～3月 なし
支柱管理	なし
除草清掃	4月 なし 5月 29 6月 8 7月 11 8月 18 9月 1・11 10月～1月 なし 2月 9 3月 1
灌水	4月～7月 なし 8月 1・3・30 9月～3月 なし

③草刈り・除草

対象	作業日
草刈り・除草	4月 なし 5月 29 6月 16 7月 なし 8月 1・3・30 9月～10月 なし 11月 24 12月 18 1月 なし 2月 9 3月 1

事業実施に対する自己評価

1. 施設運営に関する業務

令和5年度から各業務がスタートした。受付方法は籠田公園同様に Web での入力フォームによる申込みにしており、問題は起きていない。イベントの仮申し込みがあった際は、利用調整会議で調整しイベント主催者にも一定の理解を得ている。施設の管理業務では、スケートボードと思われるデッキの破損があったが、その他には大きな事故や破損はなく適切な管理運営ができた。

広報に関しては籠田公園の Web サイトや SNS（主に Instagram）でイベント情報の発信をしている。新たにパンフレットも作成し、東岡崎駅やリブラに配架している。また、地元自治体の会議にも参加をさせてもらい交流を深めコミュニケーションを取っている。また、様々な情報を得ることができ、関係性の強化にも繋がった。

2. 施設及び設備等の維持管理に関する業務

保守点検などの維持管理業務は問題なく実施している。スケートボードが原因と思われるデッキ破損についてはこれからも注視していき、パルクールは届出制にしたことにより、適切な利用をしていただけると期待している。

3. 植栽管理業務

協力会社の株式会社庭芳造園と連携を取りながら適切な維持管理ができた。八重桜の花びらやヒマラヤスギの枝などが落ちることがあるが、汚れないように注意を払って対応をしている。

2. 施設の利用状況

(1) 利用状況

令和 5 年度は下記のイベント、催し物が開催された。

合計 20 件のイベントが開催された。

(マルシェ：6 件、ビアガーデン：4 件、岡崎市行事：3 件、自治会イベント：1 件
提案事業：2 件、その他の利用：4 件)

No.	開催日	イベント名称	備考
1	4/22.23	丘の途中のマーケット	マルシェ 籠田公園も利用
2	5/13	メーデー集会	その他イベント 籠田公園も利用
3	5/28	多様なまなびマルシェ	マルシェ 籠田公園も利用
4	6/10	おかぐるマルシェ	マルシェ 籠田公園も利用
5	7/1	おかぐるマルシェ	マルシェ 籠田公園も利用
6	8/19	アスタマニャーナ夏まつり	ビアガーデン
7	8/11～13	QURUWA 夏まつり	自治会イベント 籠田公園も利用
8	9/2	休憩スペース	B3 エリア横のアートギャラ リー展示会の休憩スペース
9	9/16	緑道ビアガーデン	ビアガーデン
10	9/30 10/1	丘の途中のマーケット	マルシェ 籠田公園も利用
11	10/21.22	マンホールサミット in 岡崎	岡崎市行事
12	10/21	岡崎城と三河武士のひみつ探索	提案事業
13	10/28	緑道ビアガーデン	ビアガーデン
14	11/3～5	追従型ロボット実証実験	岡崎市行事
15	11/11	緑道ビアガーデン	ビアガーデン
16	11/25	NEKKO のよりみちひろば	
17	11/25	電動小型モビリティ実証実験	岡崎市行事
18	2/17	愛知ダイハツ株式会社	展示会
19	3/9.10	丘の途中のマーケット	マルシェ 籠田公園も利用
20	3/23.24	# QURUWA と暮らす 2024	指定管理者提案事業

令和 5 年度は下記のキッチンカー、露店の出店があった。

No.	出店日数（月別）	名称	種別
1	7/28	北欧の珈琲店オーテル	テント出店
2	2/4・8 3/3	サラスカフェ	キッチンカー
3	2/23	giraffe	キッチンカー

（２） 利用状況に対する自己評価

・利用件数は目標 25 件としていたが 20 件に留まった。利用の仕方としては、籠田公園と一緒に利用をするという方法が多かった。NEKKO OKAZAKI 内の店舗のアスタマニャーナ様がビアガーデンを定期的に利用しているが、近隣住民からの理解も得ていて、特段ご意見やクレームをいただくことはなかった。

・近年人気の New スポーツの「パルクール」に対し、R6 年度から届出制にて利用してもらうための準備をした。籠田公園近隣でパルクール教室を行っている事業者にも協力を得て、利用時の使い方や他の人に迷惑にならないようマナー啓発なども共に取り組んでいきたい。

・提案事業では「三河武士のひみつ探索」を実施した。イベント当日は、同日開催のマンホールサミットの実施により多くの人が出たため、急遽、集合場所を籠田公園ステージ前から中央緑道の「ゆめまるマンホール」付近に変更したが大きな問題はなかった。告知方法として、Instagramでの発信やチラシを作成し、公園に掲示、遊びに来ていた子ども達に配布をおこなったがあまり集客はなかった。イベント終了後の参加者の声として「楽しかった」や「このような企画があればまた参加したい」などの声があり満足度は高かったと思う。

3.収支状況

(1) 収支状況

	項目	内 訳	決算額 (円)
収 入	指定管理料収入		9,890,000
	利用料金収入		109,040
	事業収入		1,500
	その他収入	修繕費用負担金	280,500
収入 計			10,281,040
支 出	直接管理運営費	直接人件費、光熱水費、消耗印刷費、修繕費、清掃等委託料、保険料等	9,522,788
	(うち修繕費)	※精算項目	280,500
	事業費	事業に係る経費	0
	その他	本部経費、租税公課、当期剰余金等	477,752
支出 計			10,281,040
差 引			0

(2) 収支状況に対する自己評価

収入のうち、利用料金収入については、当初の計画より微増だった。

支出は社会情勢の影響を受け、物価上昇に伴い計画より微増となった。修繕費に関してはあまり修繕をする箇所もなくすべて使い切ることができなかったが、来年度も修繕箇所があれば積極的に修繕を行っていきたい。来年度も経費削減を意識した運営を行っていく。

4. アンケート結果

(1) 実施概要

実施期間	回答者数	アンケート実施方法
令和5年5月 ～ 令和6年3月	60人	QRコード読み込みにて回答

(2) アンケート結果概要

アンケートはQRコードを読み込んでいただき回答する方法で実施した。

QRコードは緑道内の案内看板への掲示や、来園者に直接お話しをして読み込んでもらうようにした。

① 男女比

男性 26 人 (43.3%)、女性 31 人 (51.6%)、答えない 3 人 (5.0%)

② 年代

10 代 14 人 (23.3%)、20 代 26 人 (43.3%)、30 代 6 人 (10.0%)、
40 代 9 人 (15.0%)、50 代 0 人 (0%)、60 代以上 0 人 (0%)
答えたくない 5 人 (8.3%)

③ 中央緑道の清掃、清潔度はいかがですか。の回答

「非常にキレイ、キレイ」 58 人 96.6%

「普通」 2 人 3.3%

「汚い、非常に汚い」 0 人 0%

④ また歩きたくなる緑道となっていますか。の回答

「ぜひ歩きたい、歩きたい」 58 人 96.6%

「歩きたいと思わない」 1 人 1.6%

「絶対に歩かない」 0 人 0%

「わからない」 1 人 1.6%

(3) アンケートに対する自己評価

・アンケートの中で「中央緑道の清掃、清潔度」の設問で「非常にキレイ、キレイ」という意見が 90%以上となっており、利用者様からは良い評価をいただけていると感じている。また、「また歩きたくなる緑道か」という設問でも「ぜひ歩きたい、歩きたい」という意見が 90%以上となった。

その他の意見としては「イス、机が少し劣化している」や「ゆめまるのマンホールを見にきた。月々で他のマンホールと入れ替えても良いと思う」と

という意見があった。否定的な意見はなく、感謝の声や労いの言葉があった。

来年度も通年でアンケートを実施し、より多くの方から意見をいただけるようにしていきたい。質問内容も精査し項目を絞って実施していく。

5. その他自己評価

(1) 利用者へのサービスに対する自己評価

① パラソル設置

- ・中央緑道にはあまり日陰がなく、夏は人が滞留しにくい環境になっている。そのため B1 エリア（ゆめまるマンホール付近）と B2 エリア（NEKKO OKAZAKI 前付近）にパラソルを設置し、少しでも涼が取れる環境にした。利用者からの反応は、日陰ができてありがたいとお声をいただいている。来年度も引き続き設置を継続していきたい。

(2) 利用者のニーズ把握に対する自己評価

- ・籠田公園で昨年度から続けている自治会や各地元団体との交流、連携は強化ができ、顔も覚えてもらい話しをすることができた。特に籠田公園周辺の方々や NEKKO OKAZAKI とは協力関係もでき、ちょっとしたゴミ拾いなどを手伝っていただけるような関係性が構築できた。そのおかげで色々なご意見も聞かせていただけるようになり、都度改善をすることが出来ている。

(3) 苦情対応等に対する自己評価

- ・「安心安全な運営」と「迅速かつ誠実な対応」を心がけた。ご指摘のあった内容は速やかに岡崎市に報告し、必要に応じて協議を行い、改善に繋げた。
また、地元の KCBR 会議でイベント予定の共有と振り返りを実施しており、問題なくイベント開催はできている。イベント主催者に対してもクレーム等が出ないように近隣住民に配慮したイベント作りに協力をいただいている。